

地域や社会に貢献し、良さを発信できる学校に

～「学校運営協議会」と「中学・高等学校 校長連絡会議」の開催～

坂本中学校を会場として、6月に2つの会議を開催しました。「学校運営協議会」は、坂本地域が中津川市のモデル地域として2年前に指定され、3年目となります。今年度も坂本中学校が「地域と共にある学校」として地域に貢献できるよう、また地域の方々の力によって、生徒の様々な活動がよりよいものになるよう協力していただきます。協議会の委員の方々には大変お世話になります。よろしくお願いいたします。



学校運営協議会による参観授業(音楽)

もう一つの会議は、東濃東部(恵那、中津川)地区の中学校長と高等学校長との連絡会議です。この会議が坂本中学校で開催されるのは数年に一度のことです。こういった機会を、坂本中学校の生徒の良さを見ていただくチャンスと捉え、授業や掃除、合唱等の様子を公開しました。下記にその時参観していただいた方からの感想の一部を紹介します。

【学校運営協議会の参加者より】

○掃除の後に反省会をやっている姿を見て感動しました。1年生の保健体育の授業で、バレーボールをやっている姿を見ました。チームの中での声かけがよくできていて、ミスをしたら励まし合い、良いプレーは「ナイフプレー」など、声を掛け合っている姿がとても良かったです。

○全体的に授業に向かい合う姿勢が、発言するときの声など、とても良い印象を受けました。ディスカッションしている姿も良かったです。

【中学・高等学校 校長連絡会議の参加者より】

○3年生の合唱を聴かせていただきました。外ということで声量がどこまで上がるのかと見守っていましたが、そんな心配を吹き飛ばす迫力のある、心のこもった歌声でした。特に出だしの所は、鳥肌が立ちました。3年生の自信のある表情と歌声は、坂本中が合唱を大切に、伝統にしていることがわかりました。これからも中津川市を代表とする学校として、他校をリードして行ってください。

○掃除をする姿、あいさつをしてくれる生徒が自然で、気持ちよさを感じました。授業も同じで先生と生徒の関係、生徒同士の関係性もやわらかく、意見を言い合える授業を作り出していました。本日の素晴らしい姿を本校に広めて行けるよう伝えて行きます。ありがとうございました。

